

平成28年度 行政評価表

所属部	教育推進部	所属課	文化振興課	正職員数	13人	その他職員数	8人	電話番号 (内線)	055-983-2672 (内線6385)
-----	-------	-----	-------	------	-----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅲ 環境を保全し人と文化を育むまち
	基本方針	6 学びと文化を育むまち
	施策名	40 郷土資源の継承と文化財の保全<郷土資源・文化財>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	84,255				
決算額 (千円)	80,844				

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

所管する施策の 方向一覧	Ⅲ-6-40-(1) 郷土資源の保護・継承
	Ⅲ-6-40-(2) 文化財の保護・保存及び活用
	Ⅲ-6-40-(3) 文化財の環境整備と活用

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
指定文化財の件数	(国指定文化財)+(県指定文化財)+(市指定文化財)	目標	85件	86件	86件	86件	86件
		実績	86件				
		進捗状況	順調				
郷土資料館入館者数	郷土資料館の年間の入館者数	目標	59,600人	59,700人	59,800人	59,900人	60,000人
		実績	69,798人				
		進捗状況	順調				
教育普及事業への参加者数	郷土教室、講演会、社会科見学などの郷土資料館での教育普及事業への参加者数	目標	2,600人	2,600人	2,700人	2,700人	2,800人
		実績	3,480人				
		進捗状況	順調				
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	Ⅲ-6-40-(1)郷土資源の保護・継承
-------	----------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	これからも有形文化財・無形民俗文化財の管理を適正に実施し、指定文化財に対する支援を継続するとともに、引き続き文化財の保護・保存・活用に努めていきたい。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	有形文化財・無形民俗文化財等の管理を適正に実施し、指定文化財に対する支援を継続する中で、今後の支援について新たな基準を協議する方向性である。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	・三島市の歴史的財産である有形文化財・無形民俗文化財の保護・保存・活用に尽力し、業務内容を計画通り達成した。文化財保護審議委員会の開催回数は議題となる案件が少なかったため、1回の開催となったが、市指定文化財候補の調査は継続して行っている。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	・これからも有形文化財・無形民俗文化財の管理を適正に実施し、指定文化財に対する支援を継続するとともに、引き続き文化財の保護・保存・活用に努めていきたい。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 文化財管理事業	1 文化財保護審議委員 会開催	文化財保護審議委員 会の開催	目標	2回	2回	2回	2回	2回	維持	
			実績	1回						
			達成状況	未達成						
2 補助金交付業務	1 三島嚙子保存会補助 金交付	交付団体数	目標	1団体	1団体	1団体	1団体	1団体	維持	
			実績	1団体						
			達成状況	達成						
	2 三島嚙子保存会補助 金交付	交付金額	目標	146千円	146千円	146千円	146千円	146千円	維持	
			実績	146千円						
			達成状況	達成						
	3 文化財等補助金交付	交付団体数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	1団体						
			達成状況	達成						
	4 市単独事業費補助金	交付金額	目標	1,161千円	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	1,161千円						
			達成状況	達成						

施策の方向	Ⅲ-6-40-(2)文化財の保護・保存及び活用
-------	-------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	引き続き、開発事業等に伴う事前の埋蔵文化財発掘調査を実施し、遺跡の保護・保存・活用に努めるが、調査員1名による調査量の限界に近づいている。調査員の高齢化も顕著であるため埋蔵文化財系の学芸員補充が急務である。平成28年度に発掘調査報告書を刊行する。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	<p>事務の効率化は限界に達しているため新規の学芸員(埋蔵文化財系)の採用が不可避である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25・26年度調査分の発掘調査報告書を刊行する。 ・向山古墳群、三島の文化財に関するリーフレットを2冊発行する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・調査件数は減少したが、市内遺跡の大規模開発に伴う調査があったため、実調査日数は例年とおりであった。 ・発掘調査報告書発行は予定通り2冊刊行し、さらに向山古墳群に関するリーフレットを刊行した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	引き続き、開発事業等に伴う事前の埋蔵文化財発掘調査を実施し、遺跡の保護・保存・活用に努めるが、調査員1名による調査量の限界に近づいている。調査員の高齢化も顕著であるため埋蔵文化財系の学芸員補充が急務である。

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 市内遺跡調査事業	1 市内遺跡発掘調査等 事業	民間開発等に伴う確 認調査件数	目標	33件	25件	25件	25件	25件	維持	個人住宅建設に伴う小規模な確 認調査件数が減少する一方、大 規模宅地開発が増加し対応し た。
			実績	17件						
			達成状況	達成						
	2 市内遺跡整理調査	発掘調査報告書発行 数	目標	2冊	1冊	1冊	1冊	1冊	維持	
			実績	2冊						
			達成状況	達成						
	3 笹原山中バイパス発 掘・整理調査	国からの委託事業費	目標	17,560千円	未定	未定	未定	未定	維持	
			実績	16,660千円						
			達成状況	達成						
	4 三島市文化財年報の 作成	文化財年報発行数	目標	1冊	1冊	1冊	1冊	1冊	維持	
			実績	1冊						
			達成状況	達成						
2 文化財保護他市 連携負担金事業	1 全国史跡整備市町村 協議会負担金	負担金額	目標	40千円	40千円	40千円	40千円	40千円	維持	
			実績	40千円						
			達成状況	達成						
	2 全国史跡整備市町村 協議会東海地区協議 会負担金	負担金額	目標	10千円	10千円	10千円	10千円	10千円	維持	
			実績	10千円						
			達成状況	達成						

施策の方向	Ⅲ-6-40-(3)文化財の環境整備と活用
-------	-----------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡山中城跡再整備事業は期間の延長と事業費の増額を文化庁と協議し、事業費の増額と平成30年度の完了に改善された。 ・郷土資料館では、歴史民俗資料や消滅の危機にある地域の伝統文化等の資料収集をボランティア等の協力を得ながら継続的に行う体制づくりを進めるとともに、企画展事業の内容の充実を図りホームページなどを含めた広報活動を通じ市民に紹介していきたい。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡山中城跡再整備事業は平成30年度末に完了予定とし、予算は103,000千円から140,027千円となり、事業を計画通り効率的に継続する。 ・郷土資料館では、郷土資料館ボランティア等の協力を得ながら文化財ボランティアの養成講座を開催し、古文書・石造物の調査へつなげる。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・向山古墳群、山中城跡、箱根旧街道・平安鎌倉古道の維持管理、山中城跡再整備事業は、ほぼ事業計画通りである。 ・郷土資料館では体験型事業の実施、企画展ごとの広報の工夫、楽寿園入園者数の増加や「刀剣乱舞」スタンプラリーのチェックポイントになったこと等により大幅な入館者増となった。また、新規事業である文化財ボランティア講座の実施等により教育普及事業の参加者数が増加した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡山中城跡再整備事業は、国庫補助金の交付状況にもよるが、平成30年度完了で事業を推進している。 ・郷土資料館では郷土教室についてはボランティアとの協働により新規メニューの企画など内容の充実を進めているが、その他の事業や企画展の充実のために必要な調査・研究についても外部の団体やボランティアの協力を得て進めていくようにする。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 史跡整備管理事業	1 向山古墳群維持管理事業	管理面積	目標	2,151㎡	2,151㎡	2,151㎡	2,151㎡	2,151㎡	維持	
			実績	2,151㎡						
			達成状況	達成						
	2 史跡山中城跡再整備工事	再整備工事地点数	目標	3地点	1地点	1地点	—	—	維持	
			実績	3地点						
			達成状況	達成						
	3 史跡山中城跡維持管理活動	活動日数	目標	207日	207日	207日	207日	207日	維持	
			実績	219日						
			達成状況	達成						
	4 箱根旧街道・推定平安鎌倉古道清掃	下草刈り回数	目標	11回	11回	11回	11回	11回	維持	
			実績	11回						
			達成状況	達成						
2 郷土資料館企画展示事業	1 講座、講演会の開催	開催回数	目標	32回	30回	30回	30回	30回	維持	
			実績	38回						
			達成状況	達成						
3 郷土資料館整備・管理事業	1 郷土資料館施設開館	開館日数	目標	308日	313日	308日	313日	308日	維持	
			実績	308日						
			達成状況	達成						

平成28年度 スケジュール表

所属部	教育推進部	所属課	文化振興課	正職員数	13人	その他職員数	8人	電話番号 (内線)	055-983-2672 (内線6385)
-----	-------	-----	-------	------	-----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅲ 環境を保全し人と文化を育むまち	施策名	40 郷土資源の継承と文化財の保全<郷土資源・文化財>
	基本方針	6 学びと文化を育むまち		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
													正職員	その他職員
郷土資料館管 理運営事業	施設維持管理												3173H	0H
			郷土資料館 運営協議会				郷土資料館 運営協議会 視察					郷土資料館 運営協議会		